

ブランパンからのエレガンスの表現

マニュファクチュール ブランパンはその伝統を守り、純粹で時を超えたエレガンスを表現したレディスウォッチを発売します。このレッドゴールド製のタイムピースは、ブランパンを象徴するコンプリケーションを備え、ヴィルレ コレクションの美意識を体現しています。

ブランパンはヴィルレ コレクションのレディスウォッチ「デイト ムーンフェイズ」をパーゼルワールド 2017にて発表します。このレッドゴールドモデルのオパリンダイヤルは、リーフ針、日付表示、そしてサファイアムーンフェイズを備えています。このムーンフェイズコンプリケーションは、ブランパンが1980年代初頭に復活させるまで、時計製造の舞台から長らく姿を消していました。以来、ムーンフェイズはブランパンを象徴するコンプリケーションのひとつとなっています。文字盤上に表現される月の周期は、時計製造と天文学の歴史的なつながりを想起させます。文字盤の表示窓を通して、月の満ち欠けに対応する月の顔が移動していく姿を見ることができます。ムーンフェイズのメカニズムには、29.5日という月の満ち欠けの周期2回分に相当する59の歯車を使用されています。そのためこの歯車で動くディスク上には、月のモチーフが2回描かれています。また、月に描かれた女性の顔の、笑みを浮かべる口元に配された“つけぼくろ”など、面白い趣向のディテールもあります。つけぼくろは18世紀のフランスにおいて、冗談半分でからかうような態度を表すものと見なされていました。これは、宮廷の女性たちが求婚者へのメッセージとして使ったもので、このコケティッシュなサインをどこに付けるかによってその意味が違っていました。

新しい「ヴィルレ デイト ムーンフェイズ」のケースは直径29.20mmで、ベゼルには48個のダイヤモンドがセットされています。このタイムピースを駆動するのは、新しい自動巻キャリバー913QLです。このキャリバーは、慣性調整ネジとシリコン製ヒゲゼンマイを備えたグルシデュール製テンプを搭載しています。シリコン製ヒゲゼンマイは、近年の時計産業におけるもっとも重要な革新的素材の一つであり、既存のヒゲゼンマイに比べて多くの優れた性質があります。その特性は、まず軽くて衝撃に強く、次に磁気に対する耐性も備えていることが挙げられます。そしてシリコン製ヒゲゼンマイは最適な形に仕上げることができ、それによってムーブメントの等時性が改善され、時計の精度も向上しています。サファイアケースバックを通して見ることのできるレッドゴールド製のローターには、渦巻き模様の面取り装飾が施されており、ポリッシュ仕上げのその縁と、直線とサーキュラーパターンからなるコート・ド・ジュネーブなど、デリケートで洗練された装飾技法を通じて、マニュファクチュールはその卓越した専門技術を表現しているのです。このタイムピースには、トープカラーのアリゲーターレザーストラップが装着されています。